

とす且つ全員の悲痛なる爭議により真に自覚ある闘士を輩出せしめ  
た。組合に加入したる者は全員三四名中三九名残る五名の中三名は、  
信友会員、他は中キ、然し又新に加入したる組合員は全員の爭議に  
より信友会を脱会し、関東印刷労働組合に加入したるものである。

(備 考)

(1)工場主任竹村壽葉はその後、竹村菊之助と共に一時社会主義運動  
に投じたる事ある者にして竹村菊之助は東切有者にして有者なる  
奴にして信友会の古き会員なり。

(2)X(口) 爭議日数 六月十日より七月二十日まで二十日間  
應援団体 日本労働総同盟 時討工組合 関東鉄工組合 三河嶺支部  
滝之支部 麻生支部 曲豆多摩支部 東部合同労働組合

研究社爭議団員住所氏名

(102名)

- 浅草区田町一六八
  - 小石川区掃部町三八 浅井才次
  - 深川区富川町三九
  - 市外荒塚町下土塚三三八
  - 牛込区市ヶ谷佐内町三八
  - 小石川区表町九八
  - 市外西栗鴨町向東三四五
  - 牛込区早稲田鶴巻町三三七
  - 牛込区京町三四五 江崎才
  - 牛込区
- 
- 伊藤 啓三郎
  - 市川 米太郎
  - 鶴泉 勝 俊
  - 井上 毛 吉
  - 井口 昌太郎
  - 石田 せとゐ
  - 泉 義 家
  - 萩 京 之 吉
  - 西 嶋 勝 世
  - 西 嶋 武 子 治